



## ☀️ 思いをつなぐ聖火リレー秋田路を駆ける ☀️

TOKYO2020五輪聖火リレーは、6月8日：湯沢市・横手市・由利本荘市・美郷町・大仙市・仙北市・秋田市、6月9日：潟上市・八郎潟町・大潟村・能代市・大館市・男鹿市・鹿角市の14市町村を180人がそれぞれの思いを胸にトーチを掲げ初夏の秋田路を駆け抜けました。

ふるさと五城目会の高澤博彦会長は、聖火リレー出場のため本館に宿泊され6月9日の第二区間（八郎潟町）の9人目の走者として、八郎潟駅前から同町の大道交差点までの区間を駆け抜け聖火をつなぎました。出場を終えた高澤博彦会長は持参したトーチをちよだ五城目交流館への展示を希望され交流カフェに展示しました。翌日は五城目朝市の開催日だったことから朝市通りに場所を変えて展示し朝市に訪れている皆さんに披露しました。手にとって記念撮影する方もたくさんおりました。朝市終了後にはこのトーチを役場に寄付されました。また、着用したユニフォームは後日交流館に送られ試着撮影自由の但し書きで現在も展示し来館者に注目されています。（代表記）

### 【第2区間】八郎潟町

片野 隆司（井川町）  
 鎌田 光夢（男鹿市）  
 中泉 大吾  
 加藤 正己（男鹿市）  
 柳田 英明（八郎潟町）  
 柴田 裕（秋田市）  
 菊地 弘洋（千葉県成田市）  
 北嶋 愛弥（潟上市）  
 高澤 博彦（茨城県牛久市）  
 工藤 智宥（井川町）  
 佐藤 浩（秋田市）  
 夏井 智  
 佐藤 良子（秋田市）



高澤博彦会長の勇壮ラン



ふるさと会：会長と齊藤大蔵理事（右）



展示のユニフォーム



朝市通りに展示のトーチ



町のシンボル森山を横に走る高澤博彦会長

編集・発行 姉妹都市ちよだ五城目交流館 代表 小林敏夫 秋田県五城目町宇下夕町190番地  
 電話018-852-2023 090-1619-2114 3115830901@jcom.home.ne.jp 携帯 minanaro3776@docomo.ne.jp

## 隣家の空き家解体に伴う西庭の整備活動



松の大木を剪定する齊藤大蔵さん

交流館の北西に位置する西庭（朝市通り側）に隣接する空き家が6月下旬に解体工事が実施され、朝市ふれあい館側道路からは西庭が丸見え状態となりました。トラロープで囲われていますが防犯上も何らかの対策が必要となりました。

本年のお盆は首都圏を中心に新型コロナウイルスの感染拡大で4回目の緊急事態宣言が発せられており首都圏の宿泊予約はほとんどがキャンセルとなり僅かに県内のお客さんのみとなっていました。接客業務もなくなり好天が続いたことから交流館の屋外の整備を中心に働くことに切り替え連日慣れない作業を実施して

来ました。縁側からは森山二高地の希望の鐘が見えるようになりました。隣接部にそびえ立つ松やもみじの大木も剪定が必須となっていて、事務局の齊藤大蔵さんと共にまずは剪定作業から着手しました。所持のチェーンソーも小型であることから大木を切断するのも時間がかかりました。また、隣接部には「三重カナメ」を植えることとしホームセンターで17株購入し「穴掘り・肥料入れ・植え付け・水やり」の順で植え込み作業を実施しました。成長した生垣を想像しながら滞在活動を終了しました。

(代表記)



解体工事前の西庭



隣家の空き家解体工事



解体工事終了後の西庭



三重カナメの植樹  
生垣の完成予想→



剪定前の西庭



剪定後の西庭



### 第三回：大石清美のなつかしのごじょうめのわらしだ色紙絵展開催中

昭和30年代の五城目町のわらしだ（子どもたち）の様子を描いた大石清美の作品とその内容を秋田弁で説明する色紙絵を交流カフェ天窓に展示しています。今回は川柳グループ柳山泊発行の柳誌「きらぼし」の令和2年1月号から12月号までの表紙絵原画です。年内いっぱい展示予定となっておりますので朝市開催日やお近くに御出の祭はお立ち寄りのうえ御覧ください。（代表記）



#### 柳誌「きらぼし」各号テーマ

- |               |                                |
|---------------|--------------------------------|
| 1月 秋田万歳       | 兄弟でべんじまんをしてたら、万歳が来た。米っこをけでやった。 |
| 2月 下駄スケート     | 一本金はむずかしい。スッテンと転んでだんこを強打。      |
| 3月 お母の床屋      | お母の床屋は、下手だ。トラ刈りで、なもかもイタイ。      |
| 4月 野火あそび      | 遊びだどもあぶねや。突風が吹いて大あわて。          |
| 5月 背くらべ       | 「あ～あ、じれ～、のびがてだあ～」と、大きわざ。       |
| 6月 しょうぶうち     | ♪5月のしょうぶこ、あだでもトがねや～、ポーンボン。     |
| 8月 キミのふげでエッヘン | 兄弟で畑さキミもぎに。キミのふげで皆大笑い。         |
| 10月 三角ベース     | 稲刈りの終わった田んぼは、わらしだのホームグラウンド。    |
| 12月 かべろの神様    | かべろ、かべろへふつた者さ、ちょっとむげ～          |
| 7月 早くバケツ、バケツ  | いつもはメダカサイズのオラに大物が。びっくり大あわて。    |
| 9月 大カマキリとったど～ | カマを振ってシユッシュとかがってくる。ちょっとビビる。    |
| 11月 あられやこんこ   | あられはイタイ、んだどもみんな大よろこび。          |

#### 抜粋掲載：秋田弁の説明文

1月 秋田万歳 毎日まい日雪でどさも行がえねやっでがに、兄弟でべんじまん遊んでだっきゃ、おん戸の方でポンポって鼓の音がして秋田万歳の二人が入って来た。鳥帽子の太夫と頭巾の二人は掛け合いでめでたい歌を唄っていた。さんちやが「オエ米っこ持って来る」と言って、よのげら腕こで米っこ持って来た。そえを戸のかげで貝であったパパが「そえだばえぎやだ」と言わんばかりに手を振ってあった。太夫と才歳は、えぎやだけ米っこ貰ったもんだから、わらしだでも分かる歌で笑わしえだ後、オラ方一人一人の頭をなでて「めんけ兄弟だな～」と言ってゴマすったあと、マントの襟を立てて雪の降る中、隣の村の方へ消えて行った。

3月 お母の床屋 朝まからなもかもええ空なって、セーター1枚で遊んでだっきゃ、洗濯物干してあったお母がオラ方どこ呼ばって「三人とも定九郎みでやだ頭だっでがに髪ちんでける」と言って縁側さバリカンのたがで来て「お母の床屋」をはじめた。首さ唐草のふるしぎを巻で、片がだの手でボサボサ頭を押さえつけジョギジョギ刈り始めた。お母の床屋は腕が悪いうえ、バリカンの切れ味も悪りつでがに時々地肌さふっかかる。そのたびに「えでやでや～」と大声あげるが、お母は情容赦なく刈り続けた。その様子を順番待ちのさんちやが不安そうに見ていた。やっとなりあがったトラ刈りの五厘の坊主頭に注ぐ春の陽がポカポカでこでらえねやがった。

**今村久弥様（オーナー）への活動  
結果・活動状況・近況報告の実施**

7月下旬にコロナで延び延びとなっていたオーナーとの会合を感染予防対策を徹底し1年9ヶ月ぶりに開催し使用貸借契約更新の後各種報告、近況報告等を行いました。久弥様はふるさと五城目会会員でもあることから高澤会長にもご同行を頂き、会の活動や姉妹都市交流活動、ふるさとでの活動などをお話しして頂きました。（代表記）



左からふるさと会高澤会長、今村久弥様、次男の高様、代表

**森山登山道経路図立体模型の展示**

交流カフェに展示中 / どうぞご覧ください

縮尺≒1/8,560



- 寄贈制作者：北嶋一美  
～ 五城目町観光物産PR大使
- 地 形：国土地理院地形図参照
- 図 案：もっと森山をもりあげ隊

令和3(2021)年7月26日

**\* 令和3年度年会費納入のお願い・新会員の募集 \***

本館は皆様の年会費等で運営されている民間交流宿泊施設です。また、新会員は常時募集しています。皆々様のご理解とご協力の程を宜しくお願い申し上げます。受付は4月1日から翌3月31日です。年会費は、次の「三つのコース」の中からお選びください。

- ◎Aコース 2,000円 ◎Bコース 5,000円（年一回姉妹都市の特産品をお届けします。）
- ◎Sコース 10,000円（年二回姉妹都市の特産品をお届けします。）

入会をご希望される皆様には「郵便局備付：払込取扱票」に

- ◎口座記号・番号欄 02280-7-139343 ◎金額欄 上記の希望するコースの金額
- ◎加入者名欄 「ちよだ五城目交流館」とご記入のうえお振込を賜りますようお願い申し上げます。

**\* 宿泊や会合等に皆様のご利用をお待ちしております \***

- ◎宿泊利用 お一人様大人（中学生以上）は素泊まり3,000円（税込）会員は2,500円（税込）幼児は無料で自炊も出来ます。
- ◎施設利用 会合等：お一人200円 宴会：お一人500円（11月～3月：暖房費100円増し）

◆お申込み・お問合せ ホームページ【<https://chiyoda-gojome.net/>】または代表まで、どうぞ

姉妹都市ちよだ五城目交流館 代表 小林敏夫 〒300-0845 茨城県土浦市乙戸南1-19-22

- 交流館加入電話 018-852-2023（不在転送付一代表）
- 加入・FAX 029-842-9496 ○携帯 090-1619-2114
- メール 携帯 minanaro3776@docomo.ne.jp ○PC 3115830901@jcom.home.ne.jp